

【学校経営の基盤】

- ・日本国憲法 ・教育基本法 ・教育関係法令 ・学習指導要領
- ・東京都教育委員会教育目標 ・東京都教育施策大綱 ・新島村教育委員会教育目標
- ・児童、生徒の実態 ・保護者、地域の思いや願い ・学校運営連絡協議会 ・地域の特色など

【学園教育目標】

式根島の豊かな自然と郷土の文化に愛着と誇りをもち、子供たちが、知性、感性、道徳心と体力を育み、社会の変化に主体的に対応できる力と人間性豊かに生きる力を培い、式根島の小・中学校9年間を見通した教育活動を展開する。

「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい子供」(小中共通)

【目指す生徒像】

- ◎ (1) 自ら学び考え解決する生徒 : 「問題解決力」
- (2) 自分も人も大切にできる生徒 : 「人間関係形成力」
- (3) 自ら見通しをもち実践する生徒 : 「実践力」

【目指す学校像】

- ◎ (1) 生徒にとって「もっと学びたい、もっと成長したい、と思える学校」
学ぶ喜びや未来への希望があふれ、一人一人が生き生きと活動し、生徒がもつ能力や個性を伸ばせるよう「知・徳・体」のバランスの取れた育成を図る。
- (2) 保護者・地域にとって「信頼できる、協力したい、と思える学校」
積極的に学校を開くとともに、保護者・地域の教育力や教育資源を活用しながら教育課程を編成し、豊かな教育活動を行う。
- (3) 教職員にとって「この職場で力を付けたい、貢献したい、と思える学校」
教職員が同僚性・協働意欲を高め、各々が専門性と持ち味を発揮しつつ切磋琢磨し、資質・能力を高め合えるOJT体制を構築する。

【目指す教師像】

- ◎ (1) 常に学び続け、豊かな人間性と高い専門性を希求し続ける教師
- (2) 生徒理解に努め、子供への愛情と教育への熱意にあふれる教師
- (3) 人権感覚を磨き、学校教育に携わる自覚と誇りをもち教師

【学校教育目標の達成を支える取組】

- ① 「地域に開かれた学校」として教育活動を積極的に公開し、学校運営連絡協議会制度の活用を推進する。
- ② 部活動の地域移行も踏まえて、積極的に地域人材の発掘や確保、また、施設・文化財等の教育資源を活用するために、「地域学校協働活動」を推進する。
- ③ 特別な配慮や支援を必要とする生徒への理解を深め、保護者や関係諸機関、接続の園・校との連携を密にして、きめ細かな指導を計画的に推進する。
- ④ 主体的に健康の保持増進や体力向上に取り組む態度を育成するため、保小中合同運動会をはじめ、地域の体育的行事への積極的な参加を推進する。
- ⑤ 「学校2020レガシー」として、豊かな国際感覚や多様な他者への理解を深めるため、教科等横断的な学習を通して、国際交流や人権学習等の活動を推進する。
- ⑥ GIGAスクール構想に沿った教員研修を進め、ICT機器を活用した授業力の向上を図りながら、計画的かつ柔軟な運用を推進する。
- ⑦ 地域の信託に応え、率先垂範して「心の教育」を推進するために、服務事故防止や体罰防止に関する教員研修会を実施し、服務の厳正を図る。
- ⑧ 「地域ともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を目指し、式根島学園としてコミュニティ・スクール制度の導入や義務教育学校化に向けて、校内組織等の一元化や改編への取組を推進する。

【ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい生徒の育成】

【自ら学び考え解決する】→「問題解決力」の育成

- ① 主体的・対話的で深い学びを視点に問題を主体的に捉え、自ら考え協働して問題解決を図る学習過程を推進。
- ② 日頃の学習状況や各種学力調査等の結果に基づいた「授業改善推進プラン」を作成し、実施・検証・改善を図ること、学力向上を推進。
- ③ 多様化した生徒一人一人の能力や個性に応じたきめ細かい指導を充実し、学習意欲の向上と学習習慣の定着、指導体制の充実と整備を推進。
- ④ 学習の見通しや振り返りができるように、「学習シート」を活用した授業改善を推進。

【自分も人も大切にできる】→「人間関係形成力」の育成

- ① 人権教育を推進し、自分も人も大切にできるモヤイの精神と態度を育み、全教育活動を通じて「心の教育」を推進。
- ② いじめや不登校の未然防止を図り、いじめ防止基本方針を基に早期発見と早期対応に努め、教育相談週間での個別面談等の活用を推進。
- ③ 特別の教科・道徳において、指導の充実に努め、適切な評価を行うとともに、道徳的実践力の向上を図り、各教科・領域等横断的な指導を推進する。
- ④ 児童生徒のリーダーシップ・フォロワーシップを育成するため、小中縦割り活動を通じて子供同士の交流を推進。

【自ら見通しをもち実践する】→「実践力」の育成

- ① 島内外での職場訪問・職場体験等を中心とした体験的な活動を通して、正しい職業観を身に付け、キャリア教育の充実を推進。
- ② 小中一貫教育校式根島学園として「ふるさと式根島」に誇りをもち、自信をもって島の未来を考える生徒の育成を目指し、小・中学校で系統的な郷土理解学習「式根島未来会議」を通じて自分の考えたことを実践する活動を推進。
- ③ 将来を見通した「生き方指導」として、新島村連携型一貫教育プログラムを活用するとともに、各教科・領域等横断的な指導を推進する。

【学校として重点的に指導する主な取組】

- <各教科>
 - ・「全教科で『学習シート』を活用した学習」……生徒が主体的に、学習の見通しと振り返りができる学習
 - ・「主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善」……各教科において言語活動を取り入れた学習
 - ・「個別最適な学びの充実」……生徒一人一人の学習状況や習熟度に応じた学習、自己選択・決定できる学習
 - ・「情報活用能力の育成」……一人1台端末を含むICT機器等を目的や効果に応じて活用できる学習
- <特別の教科 道徳>
 - ・「意図的・計画的・継続的な道徳教育」……学校としての重点項目を「向上心・個性の伸長」に設定
- <総合的な学習の時間>
 - ・「系統的な郷土理解学習」……小中9年間を通した、ふるさと式根島を題材とした探究的な学習活動
 - ・「系統的なキャリア形成」……義務教育9年間の発達段階を見通したカリキュラムに基づいた学習
- <特別活動>
 - ・「リーダーシップ・フォロワーシップの育成」……生徒が企画・運営する、生徒会活動や学園縦割り活動等
- <確かな学力を育成するための活動>
 - ・「汎用的能力の育成」……放課後個別学習『STEP2』や朝読書の取組などで、基礎・基本の力、表現力を育成
- <豊かな心と健やかな体と育成するための活動>
 - ・「基本的な人間関係づくり、支援が必要な生徒への対応」……SCの活用や校内委員会での組織的対応
 - ・「学習に向けての心と体を整える」……『アレンジタイム』の実施
- <創意工夫を生かした活動>
 - ・「9年間の教育課程の系統・連続・統一性の深化、充実、拡大」……連携授業、協力授業、合同授業の実施
 - ・「表現力・発信力等コミュニケーション能力の育成」……プレゼンテーション技能の習得、スピーチ活動等
- <生活指導>
 - ・「基本的生活習慣の確立と規範意識の向上」……保護者、地域等と連携を密にした生徒指導
 - ・「問題行動等の早期発見・早期対応、未然防止」……「ふれあい面談」の実施や校内委員会、SC等の活用
- <進路指導>
 - ・「自己の生き方を考えるキャリア教育の推進」……島内外による職場訪問・職場体験、多様な体験活動の実施